



# こうさぎ1組 クラスだより 3月



2024年 3月19日  
ひかりの子幼稚園

## クラスで取り組んでいること

- \*生活習慣の見直し
  - \*こぼと組への進級に向けて...
- (身支度・食事・手洗いうがい・鼻をかむ  
靴の左右...等 再確認しあっています)

## 今月の歌

- ♪ はるがきた
1. はるがきた はるがきた  
どこにきた  
やまにきた さとにきた のにもきた
  2. はながさく はながさく  
どこにさく  
やまにさく さとにさく のにもさく

## 今月の聖句

「わたしはあなたと共にいる」  
(イザヤ 43:5)

## 今月の賛美歌

- ♪ どんな時でも
1. どんなときでも どんなときでも  
くるしみにまけず くじけてはならない  
イエスさまの イエスさまの あいをしんじて
  2. どんなときでも どんなときでも  
しあわせをのぞみ くじけてはならない  
イエスさまの イエスさまの あいがあるから

## 一年間ありがとうございました

この度は、急にお休みさせて頂く事になり、保護者の皆さまには大変ご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。こうさぎ組最後の日、直接子ども達をお見送りすることが叶わず、とても残念でなりません。来年度、一つ成長した姿の子ども達に会えることを楽しみにしています。

この一年で大きく成長した子ども達。1学期は、おうちの人と離れる寂しさから、涙する子どもも多くいましたが、少しずつお友だちと心を通わせる楽しさを知り、学期が変わるごとに、涙の数が減り、たくましさを感じられました。

園生活に慣れ始めた2学期頃からは、日常の中で、少しずつ子どもたちに助けを求める機会が増えました。その中で、人の役に立つことや、頼りにしてもらい喜びを知っていった子ども達。今では、こちらがお願いせずとも、知らぬ間に、スリッパを綺麗に並べたり、困っているお友だちを助けたりと、自ら気づいて行動する力が育まれたことを感じています。

一方、友達との仲が深まるにつれて、思いがぶつかる機会が増え、思わず悲しい言葉を使う姿も見られることがありました。そこである日、「〇〇はふわふわ言葉かな？チクチク言葉かな？」と子どもたちと言葉について考える機会を持ちました。するとその後、日常の中でお友だちが悲しい言葉を言っていると「それチクチク言葉だよ」と子ども達同士で伝え合う姿が増えました。自分の思いをぶつけるという段階から、進級を経て、少しずつ相手の思いにも気づき、伝えられるようになっていけるといいな、と思っています。

子ども達は様々な気持ちで進級を迎えることと思います。環境が変わるといことは大きなチャレンジですが、その分子ども達の様々な成長が見られることを楽しみにしています。進級後も、変わらず幼稚園での生活を楽しみながら、様々な経験をして学び、成長できるよう、園全体で子どもたちに寄り添っていきますので、安心して新学期をお迎えください。至らない点多々あったことと思いますが、温かく見守ってください本当にありがとうございました(^^)



1学期



3学期

## たこ焼き屋さんごっこ

### ～たこ焼き作り～

ボンドを使った箱製作の活動を行っていたある日、用意していた材料の花紙を丸めて、たくさん空箱に並べ、たこ焼きを作っていた子がいました。その後、作ったたこ焼きをおままごとで遊びたいということで、他の子どももその完成したたこ焼きに興味を持っていたことから、みんなでたこ焼きを作ってみてはと提案しました。すると子どもたちは大喜びで、早速大きな箱に大量のたこ焼き(花紙)作りが始まりました。



いっぱいできた～！

トッピングも追加！



### ～たこ焼き器作り～

完成した大量のたこ焼きをままごとコーナーに置いていたところ、たこ焼き作りに参加していなかったお友だちが、たこ焼きを豆まきごとこのようにして投げて遊ぶ姿があり、床がメチャメチャに！  
そこで、よりたこ焼きのイメージに近づくよう、輪切りしたトイレットペーパーをボンドで箱にくっ付けるたこ焼き器作りを提案。コーナーで机に設定していたところ、初め、個人でのボンドの箱製作には興味を示さなかった子どもも、夢中になって作る姿がありました。



### ～たこ焼き屋さんオープン！～

たこ焼き器ができ、たこ焼き屋さんごっこを楽しみ始めた子どもたち。穴にたこ焼き(花紙)を入れてアイスノコを使ってたこ焼きを回す姿は本物のお店の人のよう！そこで、屋台のように机に看板をつけてみました。するとある朝、外からその様子を見て興味を持ったこひつじ組の子どもたちがお客さんとしてやってきたんです！それまで自分の分のたこ焼きだけを作っていた子どもたち。はじめは、突然知らないお兄さん達がきたことに戸惑う様子もありましたが、私もお店屋さんになってサポートする中で、徐々にその状況にも慣れ、いきいきとたこ焼きを提供する姿が見られました。一人の子どものアイデアから、みんなでイメージを共有する遊びになり、自然な形で異年齢の交流にまで発展した取り組みとなりました♪



### 絵の具遊び～色作り、段ボールに描こう～

1学期(白1色)、2学期(三原色)の絵の具遊びに引き続き、こうさぎ組最後の絵の具遊びとして、テラスで絵の具遊びを行いました。今回は、事前に自分で色作りを行い、色が混ざる過程も楽しむことができ、それぞれ唯一無二の素敵な色ができました。子ども達は自分が作った色ということもあり、嬉しそうにダンボール一面に塗り広げて描いていましたよ！また大きめのダンボールや、お部屋で作ったダンボールハウスにも描けるように用意していたところ、あっという間にどンドンと集まり、夢中になって塗る姿がありました。お洗濯のご協力と温かなご理解ありがとうございました。



おうち作り♪

